

大阪城

2025
9/25
14551
号

全港湾
西成分會

224
6647
4947

多心にとうがようやくとうが涼しくなってきた。
秋だな……と思わせる。自然の変化によって、
ノドをやらかたり風邪をひいたり、体調をくずす
人が小えているようです。長く続いた熱さで身体を
みんなやらわけているので、身体をいたわりながら、秋、
そして寒い冬にむけて、体調を自然に合わせていき
たいものです。

しかし、晴間は冷酷で、今年もあと3ヶ月少しの所
までやってきている。政治の世界は、日本の場合、人
びりしているというが、まだ昔し流のしきだりの新聞団で
生きているようようで、92万人ほどの、自民党の党員
を相手に、テレビなどの公的留波もつかいながら、
小泉、高市、林、小林、茂木とかいう人たちが、
オレが一番だ！とかしゃべっている。10/4(土)には終る
ようだが、それは、党の総裁の話であって、その後、臨時
国会になって「総理(首相)」を決めることになる。

自民党と公明党の与党だけでは、数が過半数に
ないから、野党と組むようになる。それは、自公の關係
に变化をよこえるから、公明が立場や方針において、今
までは、又、変わることをたう。多党代の時代、政治が
水のように流動化する時代に日本も入ってきた。

今、日本の経済はデフレからインフレに移行したといわれている。食料品はじめ物価はコメだけでなくドンドン高くなっている。物価対策、生活防衛の政策が要求され、論議されているところだ。

日本銀行は0.5%の金利をいつどのくらい引き上げるか？、かりつも注目されています。インフレを引きしめるには、金利を引き上げる方法がいわれるからです。アメリカでは景気が悪くなっているのだから、高い金利を下げる／＼とは、トランプ大統領の主張です。そんな中、日銀植田和男総裁が話していました。ふから、毎年、3000億円ほどのETFという上場投資信託を市場で売りはらう、とのことです。安倍政権時代などを通して、日本経済に「ケタ」をはかして、底上げするため、日本銀行が株券や債券を売りはらうという話です。これから10年かけて、売りはらう、という話で、それはいい、どこの国の話か？、と思っちょいます。それは「国家」という枠組みや相互共同幻想がある、みんなが思っている話ですが、海のお互いの国とみても、それらがドルやアメリカの信用がゆらぎはじめた世界に入ってきています。